【コロナ禍の到来】

こんにちは。2019 年度会計の元 Sax パート行田と申します。
この度拙い文章で恐縮ですが、エピソードを寄稿させていただきます。

〇カジュアルコンサート
例年通り、3 月末の開催に向け準備を進めていました。
２月も半ばを過ぎたころから少し心配だという部員の声もちらほらと聞こえてきてはいたものの、そもそもコロナウイルスで演奏会がなくなるなど想像もしていなかったというのが正直なところであり、自分含む多くの部員がそうした考えでした。
それだけに突然の演奏会中止を受け止めきれなかった部員も多かったと思います。
そのまま休校期間に入ってしまったのであっけない形で部活にピリオドを打つことになってしまいました。

その後、同期たちと今後どうするかを集まって話し合いました。
簡単に話はまとまりませんでしたが、コロナが収束に向かう前提でゴールデンウィークごろに代替となる演奏会を、規模を縮小し学校の施設（恐らくコナコピアホール）での開催を目指すこととなりました。
しかし、実際にはコロナ禍は収束どころか悪化の一途をたどり、この構想も立ち消えとなってしまいました。
結果的にこの代での演奏会はできなかったのですが、翌年のカジュアルコンサートにありがたいことに参加することができ、そこでステージに並んで昨年度卒部生として紹介してもらう機会までいただきました。後輩みんなに感謝です。

〇最後に
ここまで演奏会がなくなった悲しいエピソードを書いてきましたが、コンクールや文化祭など時に真剣に時に楽しく活動していました。
大変なこともありましたが、非常に充実した 1 年であったことを覚えています。
最後になりましたが、先生、OB のみなさま、保護者のみなさまの尽力のおかげで楽しく活動ができました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

2021 年卒　行田　慎司